

土木の視点で見る！

第7回 どぼくカフェ

大河ドラマ

「真田丸」の登場人物たち



- 戦国武將は、
優れた土木技術者だった！
でも、なぜ武將が土木を？



- 武田信玄と上杉謙信・川中島の戦い
5回の戦いは、
農繁期を避けていた！？

講演概要

古来より天変地異に苛まされてきた日本。戦国時代においても、自然とどうつきあうかが大きなテーマでした。そして、強い戦国武將は、優れた土木技術者だった！でも、なぜ武將が土木を？領土の内政を確立し、経済基盤を持つことが戦国時代の覇者となれる必須条件でした。つまりは、地震や洪水などに対応した治水事業や築城など土木技術に長けることが戦国バトルを勝ち抜く大きな要素だったのです。そうした視点で、大河ドラマ「真田丸」の登場人物たちを眺めると、ドラマとは違った歴史の景色が見えてくるでしょう。

講演者：緒方 英樹 氏
土木学会 土木広報センター
社会インフラ解説グループ長

日時：12月16日（金）18:00～19:30

場所：SHIBAURA HOUSE
1F フロア

緒方 英樹 氏

(一財)全国建設研修センター 事業推進室
企画推進部特任専門役

土木学会土木広報センター社会インフラ解説グループ長、土木史広報小委員会委員長、NHK文化センターさいたま教室講師など「土木の絵本シリーズ」執筆、アニメーション映画「パッテンライ!!!」、「夢は世界をかけめぐる」の企画で土木学会映画コンクール最優秀賞。

著書に『人物で知る 日本の国土史』『身近に楽しむ・学ぶ・語り継ぐ ふるさとの歴史資産』（オーム社）など。土木広報論で博士号取得（2011）